

ふりがな さかい ゆい		
氏名 酒井 優衣		
学 歴 及 び 学 位		
平成 24 年 4 月	京都精華大学 芸術学部 造形学科 洋画コース入学	
平成 25 年 3 月	京都精華大学 芸術学部 造形学科 洋画コース中途退学	
平成 25 年 4 月	京都市立芸術大学 美術学部 美術学科入学	
平成 29 年 3 月	京都市立芸術大学 美術学部 美術学科 構想設計専攻 卒業	
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等		
現 在 の 職 務 の 状 況		
職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
助手	美術領域	勤務中

教 育 研 究 業 績

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド
現代美術	インスタレーション、立体造形

事 項	年 月 日	概 要
(教育方法の実践例)		
(作成した教科書、教材)		

(教育上の能力に関する大学等の評価)		
(教育上の実務経験を有する者についての特記事項)		
(教育に関するその他事項)		
(職務上の実務経験を有する者についての特記事項)		

著書、学術論文等の名称	単著、 共著の 別	発行又は発 表の年月日	発行所、発表雑 誌等又は発表学 会等の名称	概 要
(作 品)				
1. 「after meals」		2014 年 2 月		カップケーキと人体のモチーフを組み合わせた石粉粘土製の立体 100 点からなる作品。
2. 「micro 空洞」 アクセサリ展示・販売	グ ル ー プ展	2014 年 6 月	銀座モダンア ート/東京	歯をモチーフとしたアクセサリを制作。 企画展「暗黒少女展 vol. 2」にて展示・販売。
3. 「hollow and remains」		2014 年 7 月		貝殻と樹脂を用いた立体作品。
4. 「Cafe Anamune」チラシデ ザイン		2014 年 7 月		「Cafe Anamune」のチラシデザイン（170×85/両面 カラー）を行なった。
5. 「Anesthesia for daily use」	制作展	2015 年 2 月	京都市美術館/京 都	コーヒーや紅茶・煙草等の嗜好品と医療のモチーフ を組み合わせた作品。2014 年度京都市立芸術大学制 作展にて展示。

6. 「micro 空洞」 アクセサリ展示・販売	グ ル ー プ展	2015 年 4 月	ギガンティアル ーム/大阪	歯をモチーフとしたアクセサリを制作。グループ 展「Medical Exhibition 01」にて展示・販売。
7. 「hollow and remains」	グ ル ー プ展	2015 年 5 月	Cafe Anamune/大 阪	貝殻と樹脂を用いた立体作品 3 点を制作。 グループ展「(we can' t)change the world」にて展 示。
8. 「after meals」	公募展	2015 年 7 月	SUNABA ギャラリ ー/大阪	ケーキと人体のモチーフを組み合わせた立体作品を 制作。公募展「SUNABA メルヘン館-おとぎばなしの 光と影-」にて展示。
9. 「空隙のサーチ」	グ ル ー プ展	2015 年 9 月	デザインフェス タギャラリー/東 京	はかり、時計、LED ライトを組み合わせた作品。グ ループ展「(we can' t)change the world 02」にて 展示。
10. 「flow and void」	グ ル ー プ展	2015 年 11 月	元・崇仁小学校/ 京都	水槽と循環または停滞する水と油からなるインス タレーション作品。グループ展「構想設計専攻 教室展 ピクニカル」にて展示。
11. 「hollow and remains」	制作展	2016 年 2 月	京都市美術館/京 都	映像 2 点（一定のルールに基づいて貝を調理し食事 する行動の記録映像/PC のデスクトップ上でファイ ルを移動させ続ける映像）と貝殻からなる作品。2015 年度京都市立芸術大学制作展にて展示。
12. 「死児の齢を数える／割 れた茶碗を接いでみる」	制作展	2017 年 2 月	京都市美術館/京 都	映像 3 点(卵に包丁が振り下ろされる映像/卵の殻を 修復しようとする映像/はかりの上でロウソクが燃 え尽きる映像)と卵の殻からなる作品。2016 年度京 都市立芸術大学制作展にて展示。市長賞。
13. 保育園サインデザイン		2020 年 2 月		保育園内の室名札のサインデザインを担当。
14. 「カレーのお山」ロゴデ ザイン		2021 年 2 月		期間限定間借りカレー屋「カレーのお山」のロゴデ ザインを担当。
15. 中学・高校土曜講座ロゴ デザイン		2022 年 10 月		中学校・高等学校の土曜講座のロゴデザインを担当。
16. 「死児の齢を数える／割 れた茶碗を接いでみる II」	グ ル ー プ展	2025 年 5 月	ギャラリー・ジュ イエ/東京	割れたガラス器を蠟で接合・配置したものと映像か らなるインスタレーション作品。2 人展 「always/never end(ing)」にて展示。
17. 「Flicker Unread」	〃	〃	〃	内部に点滅する LED が仕込まれたアクリルボックス 5 点。「always/never end(ing)」にて展示。